

堂谷津の里 自然だより

2024年 5月



2024. 5. 15

新緑がまぶしい季節、鳥たちの声が谷津に響き、チョウやトンボが飛び交います。林の中には風に揺れるクサナギオゴケ、かわいいワニグチソウの花、林縁にはウツギ、エゴノキなどの木の花、5月は一年中で一番美しいときです。緑のエネルギーで心身をリフレッシュ・・・里山歩きを楽しみましょう。



クサナギオゴケ



ハンショウツル

木漏れ日の
雑木林の
中で



ナルコユリ



ヤマツナミソウ



フタリズカ



ワニグチソウ



ミヤマナルコ



キクバドコロ



ウマノアシガタ

明るい林の
縁や草原
で



ニガナ



ノアザミ



コウゾリナ



シロツメクサ



シオヤトンボ



ヤマサナエ



ニホンカワトンボ

チョウもトンボも春を満喫！



モンシロチョウ



ツマグロヒョウモン



親子体験 草笛であそぶ

<季節メモ> オトシブミ



エゴノキの揺籃



エゴツルクビオトシブミ

私が作
りました

初夏になると、エゴツルクビオトシブミの雌はエゴノキの葉で「揺籃・ようらん」を作ります。小さな体で、大きな葉を折ったり切ったり、まるで職人技です。揺籃は子どものための食料兼隠れ家。中に卵を産み、幼虫は巻かれた木の葉を食べながら成長します。材料となる葉も巻き方もオトシブミの種類によって違います。ほかの木の葉でも・・・見つけたら観察してみてください。

写真・編集: 晝間